

新年を迎えて



理事長
世良 恒夫

新年明けましておめでとうございます。会員並びにご家族の皆様方におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当センターでは、センターの一体化を図ることを目的に、市役所小松総合支所の一角に事務所を構え、組織の効率化を図るとともに新たな事業も起こし、センターの安定的な運営に努めてまいり所存です。

昨年を振り返ってみますと、身近なところでは、愛媛県において、六十四年振りの「えひめ国体・えひめ大会」が開催され、市内でも各種競技の熱戦が繰り広げられました。

国際情勢に目を向けてみますと、アメリカ第一主義を掲げるトランプ政権の発足、相次ぐ北朝鮮のミサイル発射、世界各国でのテロ事件の発生など悲喜こもごもの事件がありました。また、衆議院が解散し、日本の今後の情勢を左右する政権をかけた三つ巴の総選挙が行われ、自民党が大勝し、政権継続という結果とな

りました。その他、九州北部の豪雨被害や多くの台風被害など今年も自然災害による多くの被害が起きた年でもありました。

さて、昨今の景気動向をみてみますと経済政策に伴う公共投資執行などが押し上げ要因となり、景気回復が顕著にみられ、個人消費も回復し堅調に推移しています。また、有効求人倍率がこれまでになく高い数値を維持しており、雇用環境の改善に伴う消費の拡大など、景気の安定した状況が続いております。

このような中、当センターでは、安倍内閣の経済政策などにより、昨今の景気に回復傾向が見られることから、より高い目標を掲げておりますが、事業実績は、国体関連分野や衆議院総選挙の業務など一時的な業績の伸びはありましたが、天候不順による影響もあり、受注件数、契約額とも前年度を若干下回っており、就業開拓と新規事業の拡大は、昨年に引き続き取り組まなければならぬ課題であります。

一方、一昨年、厚生労働省から示されたシルバー人材センターの適正就業ガイドラインに沿って、業務の適正就業を図るため、順次、派遣業務への移行を行っているところとす。

また、併せまして、会員数が増えないため、引き続き、会員拡大に向けた方策

も強く押し進めていかなければなりません。会員一人一人が地域での会員拡大に向けて啓発に努めるとともに、センターとしても就業相談会や各種講習会でも入会促進を図ったり、地域のイベントでの啓発や地域の情報誌を活用するなど会員拡大や就業開拓を推進してまいります。

さらに、介護支援事業や子育て支援事業など市と連携した事業も推進していかねければなりません。特に、市が「空家等対策計画」を策定し、積極的に押し進めている空き家問題については、今後、市や関連機関と協定を結び、空き家管理サービス事業を新たに行っていくと考えております。

今後とも、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の発展に貢献できるよう努めてまいります。新しい年が皆様方にとりまして希望に満ちた良い年でありませうよう祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶



西条市長

玉井 敏久

新年明けましておめでとうございます。

謹んで初春の御祝詞を申し上げますとともに、平素から市政各般にわたりご理解ご協力をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

ご高承のとおり、我が国の平均寿命は女性が八十七・十四歳、男性が八十・九八歳となりました。こうした状況の中、豊かで活力ある地域社会を実現していくためには、高齢者が長年にわたり培ってきた知識や経験を活かし、生涯現役として全員参加の社会づくりを推進していくことが必要であります。

「団塊の世代」の方々が順次、七十五歳に達し、これまで以上の速さで高齢化が進んでいくことが予測され、シルバー人材センターの存在意義とその役割はますます重要なものとなっております。

本市では、「市民ファースト」の考えのもと、市民の皆様一人ひとりの夢と希望が開く、そんな「ワクワク度日本一の西条」を目指して、「市民主役の西条」

「住みたい西条」「市民と進める行財政改革」「夢が持てるまち西条」「つながり広がる西条」の五つの基本政策を推進し、チーム西条一丸となって全員参加型のまちづくりに邁進しているところであります。

そうした中、高齢者福祉の分野では、平成二十八年七月から対象路線の拡大をいたしました「いきいきバス」を運用しておりますが、今後さらに皆様方が買い物等様々な機会でご利用いただけるよう地域ニーズに合った公共交通を検討し、誰もが住みたくなるまちの実現を目指して参ります。

また、本市の認知度を高め、都市圏からの新たな人の流れの創出と、地域活力の向上を図るため、「地域おこし協力隊制度」を活用した「ローカルベンチャー誘致・育成事業」に取り組むこととしております。

皆様方は、ふるさと西条の発展に尽くされた功労者であり、また、長い人生を歩まれ、豊かな経験と知識をお持ちでございます。どうかいつまでもご健健で、そして、これまで培ってこられた技能や知識を十分に活かしていただき、活力ある地域社会の実現に向けての大きな力となつていただきますよう、切にお願い申

し上げます。

西条市シルバー人材センターにおかれましては、「自主」「自立」「共働」「共助」の基本理念のもと、元氣あふれる高齢化社会を実現するため、今後とも、会員が働きたくなるような職域の拡大や、魅力ある活動内容の確保など、より活発な事業展開に努められ、意欲と能力のある限り働き続けることのできる地域社会づくりにご貢献賜りますようお願い申し上げます。

本年も倍旧のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。



ボランティア清掃活動

毎年恒例となっているボランティア清掃。参加されたみなさんは、お疲れ様でした。

丹原地区 (10月5日)



佐伯記念館の除草清掃も大勢ですれば あっという間です。

西条地区 (10月17日)



あいにくの雨模様

西条祭り後の
お祭り広場が
みなさんのおかげで
きれいになりました。



「あれ、久しぶりやね。
元気だった？」
会員同士の会話も弾みます。

小松地区 (10月25日)



石鎚山系の玄関口「ハイウェイオアシス」
イベント広場にて

(5)

東予地区 (10月26日)



秋晴れの空の下
東予ウォーキングロード
にて

ゴミのないきれいな街は
気持ちがいいですね。

次回も多くの会員さんの
参加をお待ちしていま
す。

普及啓発促進活動

センターの会員の入会促進及び就業機会の拡大を図るため、市内の行事でポケットティッシュを配りました。

米祭り・魚祭り (11月5日)



西条市産業祭 (11月11日)



特集 剪定班に聞く



センターには様々な仕事があります。今回は技能職である剪定の仕事について紹介します。事務局によると、受注が多い職種ですが、作業できる会員の不足による契約の不調があり、剪定班の培った技術を引き継ぐ後継者を育てたいということでした。

編集委員の永易、藤川、高木、田中が、剪定班の班長の4名に話を聞きました。

剪定経験者でなければダメですか？

剪定作業は高度な技術が求められる。発注者に迷惑はかけられないので、初心者であればまずは片付作業からになる。刈った後の剪定くずの回収等しながら技術を覚えてほしい。作業の都合で草刈りや消毒をしてからの場合もある。そんな手伝いをしてもらえれば助かる。春先で作業が少ない4月や5月頃ならゆとりがあり、教えることもできる。木によって季節によって摘み方がある。どうしてこうするのか、自分から聞いてくるようなやる気のある人と一緒に

に働きたい。

剪定作業をしようと思ったきっかけは？

自宅の庭木を育てたりして、もともと庭いじりが好きだった。仕事としては、シルバーに入ってから始めた。上手にできて、来年もお願いしますと言われたら、面白くてやめられない。

発注者の喜ぶ顔が生きがいでもあり喜びに

お金のためにするのではなく、きちんと丁寧にすることによって結果としてお金が入ってくる。発注者の考えに沿って行いが、自分の考えも伝える。話し合いをして、信頼関係を築いていき、自分の家のつもりで発注者の家の剪定をする。それが私の生きがいであり喜びである。作業後も見に行ったり、気に入らなければ直しに行ったりもする。それが次の仕事につながる。発注者が喜んでくれたらやりがいがある。造園業者より安いだけ早いだけではないけない。

作業は一年を通してある

お盆までに、祭りまでに、正月までという依頼が多い。夏から冬にかけては特に忙しい。作業は、大体8時から5時である。夏場は暑いから少し早めに終えたりもする。早く涼しいうちに作業したいが、相手先のことを考えなくてはいけない。

剪定は、毎年同じ人に頼みたいという発注

者も多い。現在、剪定班は13班。剪定の仕事をしようと思う会員はどれだけの班に所属している。班長は班員の力量と仕事の内容を見極め、仕事を配分する。班長は見積りに行ったり、発注者に連絡をしたり、班員をまとめたり、いうなれば親方のようなもの。そんな班長にも「初めて」の時はあった。シルバー入会をきっかけに剪定講習を受け、剪定班に入り、先輩たちから技術を受け継いだ。優しさに触れた人、反面教師で学んだという人、様々であるが、先輩会員との出会いがあったから今がある。興味があるあなた、まずは、剪定講習会に参加してみませんか。



お話しを伺った剪定班長（左から）
渡辺さん、越智さん、徳永さん、岡田さん
機会があれば他の班長さんの意見も聴きたい。



俳句・川柳

曾我部多美子(西条地区)

紅葉狩傘寿のわれも化粧して
代替りせし望郷やちろり鳴く
银杏散る古利の庭の静けさに

三崎 みつる(小松地区)

仲直り糸口つくる子の笑顔
金メダル目指し卵を温める
やりがいはいいつも心に持っている

いずれの講習も会員でなくても西条市在住の60歳以上の方なら参加できます。
お友達とご一緒にどうぞ。

植木剪定講習会

剪定機器の取り扱いや剪定等の基礎を習得できます。

講師：樹木医 神野 福二 氏

講習場所：(公社)西条市シルバー人材センター 会議室 他

申込方法：2月初旬に事前面談を行います。面談日等は2月上旬の新聞折込及び
西条市広報2月号でお知らせします。(担当 事業課 三浦)

受講資格：全日程受講可能な方(会員若しくは就職・就業・入会を希望する方)

定員：25名(定員を超える場合は抽選)

日程 平成30年2月20日~26日(5日間)

健康講座

講師：えひめ笑いヨガ協会・NPO認知症予防わらびの教室 丹下 隆清 先生

会場：(公社)西条市シルバー人材センター 会議室

申込方法：同封の申込書を事務局まで持参してください。(担当 企画総務課 佐伯)

◆笑いヨガ◆

「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた誰でもできる笑いの健康体操です。(ヨガのポーズは一切ありません。)

日時 平成30年1月30日(火) 13時30分~ (2時間程度)

◆脳活性化いきいきゲーム◆

自然に笑いが起こり、気軽に楽しくできる運動プログラムです。

日時 平成30年2月2日(金) 13時30分~ (2時間程度)

※各講座とも定員30名です。(動きやすい服装で、飲み物等各自ご準備ください。)

スマホ・タブレット・パソコンをお持ちの会員のみなさんへ

西条市シルバー人材センターのホームページをご覧になったことはありますか。会員向けの情報もあるので、ぜひ見てみてくださいね。



西条市シルバー

検索

会員のみが閲覧できる「smile to smile」も作成中です。ここでは、仕事情報について、一部管理業務等の募集を可能な限り公開する予定です。詳しくはホームページの「お知らせ」をご覧ください。仕事情報は事務所でもお知らせします。パソコンがない会員のみなさんも心配ありません。

新入会員説明会・就業相談会

しばらくゆっくりしたから、そろそろ仕事をしようかな。社会に関わっていたい。生きがいが欲しい。そんなお友達にお知らせ下さい。いずれもセンター会議室にて開催しています。

会員になりたい方

新入会員説明会 毎月第2水曜日 13:30~

お仕事の相談をしたい方

就業相談会 2月9日(金) 3月9日(金) 13:30~

会員の皆さんからの、仕事のこと、会員同士の困りごと等の相談も伺います。

会員のひろば

センター事務所に開設している「会員のひろば」に会員さんの作品を展示しています。あなたも趣味の作品を展示しませんか。



編集後記

あけましておめでとうございます。会員の皆様に於かれましては、戌年の新春を健やかに迎えのことに、お慶び申し上げます。戌年生まれの方は、誠実で真面目な性格だと言われています。

政府が一億総活躍社会を目指すと言っていますが、家庭、職場、地域で、誰もが活躍できる社会を目指すというのは、シルバー会員にふさわしいプランです。

先日読んだ新聞のコラムに、退職者地域デビュー、高齢期を元気に過ごすためには「きょうよう」と「きょういく」が大事だと書かれていました。今日用がある。今日行くところがある。幸いにも、私達にはシルバーセンターがあります。大いに活用して、少しでも地域に貢献したいものです。

寒くなりましたが、健康に気を付けて一年を乗り切りましょう。次号は八月に予定しています。

編集委員一同

